

2025 年度 秋季英米文学科講演会のお知らせ

日時：11月19日（水曜日） 14時開場、14時30分開会

（終了予定時刻 17時30分）

※終了後、2年生を対象に記念講堂ロビーにてゼミ紹介を実施します（参加は自由）

場所：東松山キャンパス 60周年記念講堂

第一部：講演会

講演者： 宅間 雅哉先生（東京未来大学こども心理学部教授）

講演タイトル：「イングランドの地名研究とその周囲に広がる世界」

第二部：学生発表会

発表テーマ：「わたしの卒論への取り組み」「わたしの教職への取り組み」

発表者：卒業論文、教職に取り組む4年生（2名）

＊ 当日は、入場の際に受付で「2025 年度秋季英米文学科講演会 出席証明書引換券」を受け取ってください。講演会終了後にこの「引換券」を受付に提出して、「2025 年度秋季英米文学科講演会 出席証明書」を受け取ってください。

【講演内容】

いくつかの現地の地名（place-names）の構成や語源を出発点として、イングランドの言語・文化・歴史・気候・土壌等に関する興味深いテーマを紹介します。地名研究は、古い綴り（early spellings）を可能な限り多く収集し、構成要素（elements）となる古語を特定する研究から始まります。まさに英語学、とりわけ中世英語英文学に関する素養が求められます。このような屋内での勉強が一段落したら、地図を持って部屋を出て、現地に足を運びましょう。スマホに Ordnance Survey（英国陸地測量部）の OS Maps アプリが入っていると非常に便利です。巡検の現場では、地名研究が本質的に具備する学際性を再認識します。講演では、ヒースロー（Heathrow）から「入国」し、南西部アスルニー（Athelney）、南東部カンタベリー（Canterbury）、そして北西部マンチェスター（Manchester）の順でイングランドを巡る「旅程」です。新旧の地形図や文学作品の一節、さらに歌なども提示しながら、地名研究を取り巻く広大な世界についてお話しします。

【宅間雅哉先生 プロフィール】

早稲田大学教育学部英語英文学科卒業後、早稲田大学専攻科英語英文学専攻、及び国際基督教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了。1993年、山梨英和短期大学英文学科専任講師に着任。山梨英和大学人間文化学部教授を経て、2012年より東京未来大学こども心理学部教授。2004年より神奈川大学外国語学部英語英文学科非常勤講師として「English Phonetics I, II」担当。専攻は英語学（古英語・中英語）で、2009年以来、イングランドの地名研究を主要テーマとする。2025年4月より早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程に在籍し、新川清治研究室に所属。高知県出身。